



## 第 1646 回例会

平成 23 年 2 月 7 日(月)

18:30~ 海南商工会議所 4F  
夜間例会 お誕生・ご結婚記念日祝い

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. ビジター紹介

海南 R C 中村 哲三様

### 5. 出席報告

会員総数 65 名 出席者数 41 名  
出席率 63.08% 前回修正出席率 72.31%

### 6. 会長スピーチ



会長 谷脇 良樹君  
みなさん今晩は。立春も過ぎ、少しだけ春らしくなって来ました。年度後半の事業もまだありますので、何卒、宜しくお願ひします。

2月3日(木)に有田 R C の例会で卓話をして参りました。各クラブ、そのカラーというものがありまして、有田の應地

会長さんの挨拶は格調高いものでした。また、手続要覧の 2010 年版が各テーブルに置かれ、ロータリーカレッジと言う勉強会の参加を募っておりました。例会後、川村(前ガバナー補佐)から海南東は精神論を中心に R C が動いているようですねと言われました。何を意味するか考えさせられますが、理論より行動、意気に感じて R C を行うその事に胸をはってやればいいのではと自分なりに解釈をしました。

皆様方、海南東の R C は精神論ですか? それなりに考えてください。

### 7. 幹事報告

○メイクアップ  
和歌山東 R C 2月3日 寺下 卓君

### ○休会のお知らせ

和歌山 R C 3月 15 日(火)

### 8. 委員会報告

- |  |            |
|--|------------|
| ○親睦活動委員会                               | 委員長 柳生 享男君 |
| ・イーストクラブゴルフコンペと海南3クラブゴルフコンペへの出席お願いします。 |            |
| ・親睦委員会の会合 家族会の打合せの件                    |            |
| 3月 12 日(土) シャンポール                      |            |

### 9. 閉会点鐘

#### 次回例会

第 1647 回例会 平成 23 年 2 月 14 日(月)  
海南商工会議所 4F 12:30~  
宮崎中央 RC 歓迎例会

## ニコニコ・BOX



### ◆ 2月お祝い ◆

#### ○会員誕生日

6日 新垣 勝君	14日 横出 廣君
11日 土井 元司君	21日 木地 義和君
11日 楠部 賢計君	26日 上南 雅延君

#### ○奥様・旦那様誕生日

7日 奥村 智子様

- |        |           |             |
|--------|-----------|-------------|
| ○結婚記念日 | 3日 吉野 稔君  | 15日 金川 龍一君  |
|        | 4日 平尾 寧章君 | 16日 上野山 雅也君 |
|        | 14日 谷脇良樹君 |             |

#### ○一般ニコニコ

宮田 貞三君 有田 R C の出席について、話をされました。我がクラブの特長は手続要覧にこだわらない自由な例会が行われていることです。

大江 久夫君 たまに前で話をするようにとのことでしたので、話させて頂きます。

那須 正志君 魚谷さんお願いします。  
魚谷 幸司君 箕嶋さんお願いします。  
箕嶋 利一君 倉橋さんお願いします。

#### 四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 谷脇 良樹 幹事: 上野山 雅也 S A A : 三木 正博

倉橋 利徳君	よろしくお願ひします。
中西 秀文君	最近1カ月半程ロータリー漬けです。
上田 善計君	父の葬儀の際、たいへんお世話になりました。



## 国際ロータリー ニュース

### ハイチの人々にきれいな水を

ロイ・シェルドリックさんと妻のノーマさんが創設した非営利組織、「Water For Life（命の水）」は、アンカスター ロータリークラブ（カナダ、オンタリオ州）と第7090地区からの支援を受け、今までの15年間に219の井戸と350のトイレの設置に携わってきました。安全な水の必要性と、井戸の重要性を認識するシェルドリックさんは、設置される井戸が「命を救うもの」とあります。

これらの井戸は、地域の学校や、大地震発生に端を発するコレラの蔓延に対応していた病院にも設置されました。「病院では、大地震の心的後遺症に苦しむ人々に加え、多くのコレラ患者の対応に追われていました」とシェルドリックさんは振り返ります。



### 人道的補助金

アンカスター ロータリークラブとハイチの協同提唱者は1998年以来、このプロジェクトを継続するために、ロータリー財団から総額672,093ドルの人道的補助金を受けてきました。「人々に井戸の管理法を教えるなど、財団からの支援によって『Water For Life』は支援の領域を広げることができました」とシェルドリックさん。「配管工事の研修を提供するなどして、多くの働き口を創出しました。水事情を改善することで貧困は解消できるのです」

地域住民は井戸の利用に関する研修を受け、ハイチのロータリアンは井戸を定期的に管理調整するための委員会を設置しました。一基の井戸を設置するためには、5,000ドルの費用に加え、500人の労力が必要とされました。これらの井戸が設置されたことによって、地域住人の健康状態は大きく向上したと話すシェルドリックさんは、「きれいな水の確保は生死に関わる問題」とあります。「一基の井戸で、村全体が潤います。不衛生な水を得るために何マイルも歩く必要もなくなり、家の近くできれいな水を得ることができます」シェルドリックさんは、ハイチの人々のために、残りの人生すべてを井戸の設置に捧げ

ていきたいと考えています。「設置された井戸を訪れ、きれいな水を利用する人々と会うたびに私は嬉しくなります。彼らの笑顔は幸せそのものです。ハイチの人々にきれいな水を提供することは、明日への希望をもたらすことなのです」

### パキスタンがポリオ撲滅の 緊急活動を開始

2010年にパキスタンでポリオの発症数が急増したことを受け、同国政府は、2011年に全国的なポリオ撲滅緊急対策を開始しました。アースィフ・アリー・ザルダーリー大統領の要請を受けて国や海外の専門家によって作成されたこの緊急対策プランは、2011年中ごろまでにポリ



オの流行を食い止めること、そして2011年末までにポリオの感染を完全になくすことの2点を、主な目標としています。緊急プランでは、パキスタンのタスクフォースによる監督の基、感染リスクの高い地域、流動人口の多い地域、治安が不安定な地域の子供たちへの予防接種が行われます。

ポリオ常任国として世界に残る4国（パキスタン、アフガニスタン、インド、ナイジェリア）の1国であるパキスタンは、この4カ国の中で、発症数が前年よりも多かった唯一の国でした。

「監視員により、国や地域のレベルで厳しい監視が行われることになります。また、治安が悪い地域では、治安部隊のサポートの下で子供たちへの予防接種が行われます」イスラマバードで1月24日に行われた開始式で、ザルダーリー大統領は述べました。

### クラブの動員

国内の隅々まで予防接種が行き渡るよう、パキスタン国内のロータリークラブも総動員で活動に当たります。開始式でザルダーリー大統領は、この緊急活動プランに対する国際ロータリーと他の協力組織に感謝を述べました。パキスタンでのポリオ撲滅活動におけるロータリーの貢献を称え、同大統領は、国際ポリオ・プラス委員長であるロバートS.スコット氏にPride of Performance to Memon大統領栄誉賞を贈りました。「極めて重要なこの時期、協力の精神をもって臨まなくてはなりません。ポリオから子供たちを守ることほど、重要な課題はありません」とザルダーリー大統領は述べます。ロータリーは、この世界的撲滅活動において、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病対策センター（CDC）と共に、リーダー的役割を果たしています。



2月は  
世界理解月間